



景山 利則 議員

質問 晩婚化の解消と少子化対策に本気で取り組んでいける体制整備を

町長 結婚、出産、子育て支援まで総合的な取り組みを行う体制を検討していく

町長 婚活支援は本町の重要な課題であり、結婚に関する本町の状況からすれば、町として大きな力を注がなければならぬ重要な事項である。来年度より、関連

質問 人口減少対策、少子化対策としてU・イターンによる人口増加を図ることは当然必要なことではあるが、それよりもまず、晩婚化対策として、地元で頑張っている人にお嫁さんやお婿さんを迎えることが何よりも先決である。
多くの町民の期待に応えるためにも、町の将来のためにも、いろんなことがセツトされたワンストップ体制、本気で取り組んでいける体制を取らないと結果は出てこないと思うが。

する複数の課でプロジェクトチームを作り、U・イターン者に限らず町内の若者流出防止や定住対策も含めた住宅対策、婚活から結婚、出産、子育て支援まで総合的な取り組みを行う体制を検討したい。



質問 男性の晩婚化と未婚率の上昇を課題として取り上げていながら、これまでの経過を見ると、予算にしても対策にしても、本気で取り組んでいるようには見えないが。

町長 婚活支援は本町の重要な課題として捉えている。来年度に向け、役場内の体制を強化し、支援

団体との緊密な連携のもと、最大限の取り組みを展開していく。



ボランティアグループへの支援を

質問 地域において、心の豊かさや活力を取り戻そうと、いろいろなボランティアグループが頑張っている活動を展開しているが、後継者不足等から、将来に不安を抱いている。
町として側面から積極的に支援していくべきと考えるが。
地域での互助、互助により、生活を支える地域運営の仕組みが作られるよう町としても大いに支援していきたい。

町長 ボランティアは公的サービスでは対応しがたい福祉等